

会議録	
会議名	令和5年度第1回（第13回）三豊市地域公共交通活性化協議会
日時	令和5年5月19日（金）14時30分～16時
場所	三豊市危機管理センター201・202会議室
出席者	<p>[委員] 15名  宮崎耕輔（会長）、綾章臣（副会長）、鴨田嘉史、峰久数俊、岡村侑哉（上野委員代理）、永田一人（鹿児島委員代理）、中村勇夫、佐藤由江（串田委員代理）、香川忠義、藤川泰文、小野敬二（滝口委員代理）、吉岡利浩（十川委員代理）、谷岡拓海（木村委員代理）、淵田竜輔、浅木典夫</p> <p>[事務局] 5名  地域戦略課（石原政策部長（地域戦略課長事務取扱）、近藤課長補佐、森糸主任、山辺主任、嶋田主任主事）</p>
議事	(1) 役員の選任について (2) 規約の改正について (3) 令和4年度事業報告及び収支決算について (4) 令和5年度事業計画及び収支予算について (5) 栗島グリーンスローモビリティ有償運行について (6) 自家用有償旅客運送の変更・更新について
報告事項等	(1) 三豊市地域公共交通計画の事業進捗状況について (2) 三豊市地域公共交通計画の成果指標について

発言者	会議要旨
	<開会>
事務局	<b>1. 委員紹介</b>
事務局	これ以降は、規約に則り宮崎会長に議長をお願いする。
宮崎会長	<挨拶>
	<b>2. 議事</b>
	<b>(1) 役員の選任について</b>
事務局	<説明> 副会長の選任について

宮崎会長	事務局の説明のとおり、副会長が不在となったため委員皆様の互選により、副会長を選任することとなる。ご意見はいかがか。
	<意見なし>
宮崎会長	委員の皆様特に意見がないようであれば、事務局に一任したいと思うが事務局は案などあるか。
事務局	はい。事務局案としては、後任の副会長の人選が定まるまで、暫定的に当市副市長の綾に選任させていただければと思うがいかがか。
	<異議なし、原案承認>
宮崎会長	それでは、議事（１）副会長は綾委員にお願いするということで承認された。綾副会長、よろしくお願いします。
綾副会長	<了承>
宮崎会長	<b>（２）規約の改正について</b>
事務局	<説明>三豊市地域公共交通活性化協議会規約 第9条（庶務）について
宮崎会長	ただいまの説明について「事務局を地域公共交通活性化事務主管課内に置く」との（案）であったが、その中から活性化という文言を除き「事務局を地域公共交通事務主管課内に置く」が、文書として分かりやすいと思う。事務局の考えはいかがか。
事務局	事務局としては異議なし。
宮崎会長	委員の皆様はいかがか。
	<異議なし、原案承認>
宮崎会長	意義は無いようなので、そのように改正をお願いします。
事務局	それでは「事務局を地域公共交通事務主管課内に置く」と改正する。

宮崎会長	<b>(3) 令和4年度事業報告及び収支決算について</b>
事務局	<説明>
宮崎会長	皆さん、ご意見はいかがか。
	<質問等なし>
宮崎会長	それでは、続けて監事の串田委員に会計監査報告をお願いするところであるが、今回串田委員は欠席のため、代理として出席いただいている佐藤様に会計監査報告をお願いする。
串田委員代理 佐藤様	令和4年度の本協議会の会計について監査を行った結果、全て適正に処理されていたことを報告する。
宮崎会長	以上の説明について、質問や意見等はいかがか。
	<質問等は特に無し、原案承認>
宮崎会長	<b>(4) 令和5年度事業計画及び収支予算について</b>
事務局	<説明>
宮崎会長	以上の説明について、質問や意見等はいかがか。
	<質問等は特に無し、原案承認>
宮崎会長	<b>(5) 粟島グリーンスローモビリティ有償運行について</b>
事務局	<説明>
宮崎会長	有償化に至ったタイミングや理由について、また有償の金額について考案した部分などの経緯を事務局から補足説明願いたい。
事務局	はい。持続可能な公共交通という部分で、有償化に向けての方向性という考えは、実証開始時からの一つの検討事項であった。その中で、実証を3年継続し

事務局	<p>てきたことにより、利用状況の各数字が年々上昇してきたことから、島内交通として確実に定着してきたと考えたことが、大きな理由の一つであった。</p> <p>また、島民の地元の声が非常に大切だと考える中で、ヒアリングを重ねたが「公共交通だから、有償になるのは当たり前だと思っている。」「実証期間も3年経ったから、そろそろ有償にする時期だと感じていた。」という意見がほとんどであったこと、有償の金額についても「それぐらいであれば乗り続けられる。是非ずっと継続してほしい。なくては困る。」と利用者の方からの納得が得られたことが大きかった。もう一点は、当市のコミュニティバスの利用料とのバランスを考えて、島内交通としては、この利用料が妥当であると考えた。また、財政的な部分でも、今年度より国の離島活性化交付金のメニュー拡充があり、島内交通として有償化に向けた事業計画により採択を受け、兼ねてより検討してきた有償化へのステップとしていいタイミングであると考えた。</p>
宮崎会長	<p>経緯は承知した。</p> <p>今回の協議会が初めての委員の方もおられるので、私から三豊市の公共交通について少し捕捉する。三豊市のコミュニティバスは市内をほぼ全域網羅する形で12路線あり、乗り継ぎポイントも設けているので、市内どこまで行っても100円という料金で行けることになっており、福祉的な要素を大きく含んでいる。栗島にはこのコミュニティバスはないため実証としてグリーンスローモビリティを運行させており、事務局が利用者の話を聞く中で「無償では逆に忍びないので有償にしてほしい。」などの声もあったとのことだった。このような経緯があつて、有償運行へと移行しようとしている。</p> <p>こういった経緯を踏まえて、皆さんも何かご意見はないか。</p> <p>&lt;質問等特に無し&gt;</p>
宮崎会長	<p>もう一点捕捉する。三豊市のコミュニティバスは自家用有償運送という形で運行しているが、栗島のグリーンスローモビリティの有償運行についてもこの協議会で承認されれば、同じく自家用有償運送の一つとなる。</p> <p>この協議会での承認を得られれば、有償での運行に対する条例制定のために市議会の承認が必要となり、それを得られれば、運輸支局への許可申請の提出ができるという運びとなる。</p> <p>もう一点、料金設定についてだが、観光客向けの1日乗車券と三豊市民向けのワンタイム料金を考えているとのこと、このあたりの運用をどうしていくか。見た目には市民かどうか区別はつかないので、現場サイドの感覚を大事にして、トラブルにならないような運用を考えておくといいと思う。</p>

	<p>実証運行を経てのステップということで、また今後もやりながら見えてくる課題というのはあるだろうが、それに対してはまた、その都度検討しながら、チャレンジすればと考えるが皆さんはいかがか。</p> <p>&lt;異議なし、原案承認&gt;</p>
宮崎会長	<p><b>(6) 自家用有償旅客運送の変更・更新について</b></p>
事務局	<p>&lt;説明&gt;</p>
宮崎会長	<p>道路運送法の中で様々な規定があり、三豊市の場合は自家用有償旅客運送の許認可をコミュニティバスで受けているが、グリーンスローモビリティもこの枠に追加して変更申請をしていく運びとなる。</p> <p>先ほどの議事(5)での皆様の承認に加えて、それとは別に、自家用有償旅客運送の変更申請に関しても、この協議会での承認を必要とするがいかがか。</p> <p>&lt;異議なし、原案承認&gt;</p>
宮崎会長	<p>では、本日の議事については全て皆さんの承認を得られた。ここからは報告事項に移っていくので、引き続き事務局の説明をお願いします。</p>
事務局	<p><b>3. 報告事項等</b></p> <p><b>(1) 三豊市地域公共交通計画の事業進捗状況について</b></p> <p>&lt;説明&gt;</p>
宮崎会長	<p>事務局より、公共交通計画に沿っての事業進捗状況の説明があったが、以上の説明について、質問や意見等はいかがか。</p> <p>&lt;質問等なし&gt;</p>
宮崎会長	<p>この公共交通計画を作るにあたっては、協議会メンバーで市内の様々な場所の現地確認に行った。当時はバス停の場所など課題が見える部分もあり、その中で改善が進み、少しずつではあるものの利用者にとって使いやすいものになってきていると感じる。</p> <p>また、市の取り組みだけでなく、mobi という新しい取り組みを民間企業が</p>

	<p>されたりもしている。バスは高齢者利用が多いが、mobi はエリア上の状況もあり、学生の利用が多くあるようだ。</p> <p>新しい委員の方も資料を見ながら、何でもいいのでお気づきの点があれば今後意見を出していただきたい。</p>
宮崎会長	<b>(2) 三豊市地域公共交通計画の成果指標について</b>
事務局	<説明>
宮崎会長	<p>利用状況の推移など説明があったが、去年の利用については瀬戸内国際芸術祭もあったため、その影響もあったと考えられる。</p> <p>ただ、バスの利用促進なども進める中で、単に乗り方教室でバスを使って、というだけではなく、～ゆめタウンへの行き方～など具体的なアピールをしていることで、地道な積み重ねというものがあるはずと考える。</p> <p>まちづくりという観点からも、三豊は観光資源も色々とあるので有効に活用して、安心して楽しいお出掛けがいつまでも出来るようにと願う。</p> <p>ゆめタウンのバス停などの利用はどうか。</p>
浅木委員	<p>利用者は多いと思う。バス停に置いてあるベンチもよく座って待たれている光景を目にするし、待ち時間がつらいという課題も聞いていたので、店内にも一つソファを置いて皆さん座れるような状況を保っている。こういった協力できることは今後も続けて行きたい。</p>
宮崎会長	<p>小さなことの積み重ねではあるが、利用状況の推移から明るい兆しも見えていると感じる。</p> <p>成果指標の推移などは広報誌で掲載などしているか？</p>
事務局	<p>広報誌での掲載は今まではしていないが、ホームページなどに今後掲載していければと思っている。</p>
宮崎会長	<p>J Rの利用状況はまだ去年の数字は出ていないとのことだが、感覚としてはいかがか。</p>
上野委員代理 岡村様	<p>現段階では確定の数字ではないが、恐らく昨年よりは上がっていると感じる。やはりバスとの連携も大切と思っているので、別の地域でしている利用促進の事例なども見て検討していきたい。</p>

宮崎会長	<p>市の事業としても、栗島グリーンスローモビリティの有償運行や財田の乗合タクシーなどの新しい取り組みもあるので、今後も様々に協議していきたい。今年度の協議会も3回はしていく計画であるので、委員の皆さんからのご意見、議論も今後たくさん聞かせてもらって、ご協力いただきたいのでよろしく願います。</p> <p>これにて、今回の協議会に関しては終了とする。</p> <p>&lt;閉会&gt;</p>
------	--